すずらん通信

6月号　令和8年6月10日発行

紫陽花が色づき始める季節となりました。いかがお過ごしでしょうか。
すずらんでは 5 月の端午の節句にちなみ「かぶと作り」を行って頂きました。子どもの頃、新聞紙で作ったことを覚えています。懐かしいですね。作ったかぶとは実際に頭にかぶり記念写真をパチリ！！






最近「歩け歩け運動！！」という取り組みも行っています。毎日、職員と一緒に廊下を歩いて頂いています。普段は車椅子の方も 1 日 1 回は歩いて下さっています。歩けたら廊下の壁に貼られた表にシールを貼ります。皆さん頑張ってます！
近所のアベ美容院さんまで歩くと決めてみえる方もあります。




バイスティックの 7 原則

6 月 4 日に羽島市役所　高齢福祉課主催のスーパービジョン研修会に参加しました。講義の中に「バイスティックの 7 原則」のお話しがありました。聞きなれない言葉かもしれませんね。私達の業務は「対人援助業務」です。利用者様やそのご家族の生活、人生そのものに関わるお仕事だと思っています。

① 個別化の原則　②意図的な感情表出の原則　③統制された情緒的関与の原則
④ 受容の原則　⑤非審判的態度の原則　⑥自己決定の原則　⑦秘密保持の原則
この 7 つです。どれも大切で難しいものです。常に自身を客観視する視点を持ちながら、自分自身をコントロールする必要があります。

認知症状のある方に「否定的な言葉を使わない」これも別の言い回しや何か別の視点に立たないとその場面を切り抜けれないこともしばしば・・答えを自分で導きだして頂けるには、どんな声掛けが伝わるのか・・場合によては非言語のコミニケーションが良い場合もあります。

羽島市が主催のこの研修も 10 年目だそうです。地域での連携も大切ですね。
そして、何歳になっても学ぶ意欲は大切ですね。頑張らねば！！